

韓日中公務員3国協力ワークショップ



◀ 2019年ワークショップの際の
団体写真

写真提供
韓国外交部

韓国外交部主催、日中韓の若手地方公務員の交流の場

「韓日中公務員3国協力ワークショップ」は、①3国協力に対する理解の増進、②3国の地方レベルの協力の発展の方策についての意見交換、③3国の公務員間のネットワーク構築を目的に韓国外交部が2012年から毎年実施しているワークショップである。主な参加者は、韓国の地方都市で国際協力関連業務に携わる韓国公務員と、韓国で勤務又は研修中の日本人及び中国人公務員である。韓国で勤務中の日本・中国の公務員の多くは、姉妹・友好都市関係にある道や市に派遣された日・中の若手地方公務員であり、将来にわたるネットワーク形成と、それを通じた地方間交流に役立っている。

2019年5月に実施された直近のワークショップは慶州で実施され、韓国人38人、日本人15人、中国人35人の計88人が参加した。日中韓三国協力事務局（TCS）の山本事務次長が「3国協力の現況とTCS」とのタイトルで講演を行い、続いて丁相基（チョン・サンギ）元東北アジア協力大使による日中韓の文化比較に関する講演、日中韓の参加公務員による3国協力の事例の発表などが行われた。1泊2日の期間中、文化公演観覧・文化体験活動等も実施された。

■ これまでの開催状況

回	日程	開催地	活動内容
第1回	2012年12月	韓国・ソウル特別市	- 自治体間の協力を通じた3国協力の発展に関する議論 - それぞれの自治体で実施されている3国協力政策を紹介
第2回	2013年9月	韓国・ソウル特別市	- 3国協力の現状を紹介 - 自治体別で3国協力事業を発表 - 3国協力政策に関して討論 - 文化イベント
第3回	2014年5月	韓国・慶州市	- 3国協力の現状と重点の紹介 - 3国協力事務局の機能と業務紹介 - 3国公務員交流事業の例を紹介 - 文化公演
第4回	2016年6月	韓国・江原道平昌	- 3国協力の現状と3国協力事務局紹介 - 3国の公務員交流事例の発表と討論 - 平昌オリンピックの準備状況を紹介
第5回	2017年6月	韓国・京畿道広州市	- 3国協力の現状と3国協力事務局紹介 - 3国公務員交流協力事業例の発表 - 3国文化関連公演
第6回	2018年10月	韓国・江原道江陵市 ／束草市	- 3国協力の現状と3国協力事務局紹介 - 3国公務員交流協力事業例の発表と文化公演 - 伝統文化体験と見学プログラム
第7回	2019年5月	韓国・慶州市	- 3国協力の現状と3国協力事務局紹介 - 3国公務員交流協力事業例の発表と文化公演 - 伝統文化体験と見学プログラム
第8回	2021年[予定]		